

理科の学習について（第3学年）

1 理科の目標

自然の事物・現象に関り、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 学習計画

1 学期	2 学期	3 学期
○生命の連続性 <ul style="list-style-type: none"> ・生物のふえ方と成長 ・遺伝の規則性と遺伝子 ・生物の種類の多様性と進化 ○化学変化とイオン <ul style="list-style-type: none"> ・水溶液とイオン ・電池とイオン 	○化学変化とイオン <ul style="list-style-type: none"> ・酸・アルカリと塩 ○宇宙を観る <ul style="list-style-type: none"> ・地球から宇宙へ ・太陽と恒星の動き ・月と金星の動きと見え方 ※プラネタリウム学習の実施を予定しています。 ○運動とエネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・力の合成と分解 ・物体の運動 ・仕事とエネルギー 	○運動とエネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・多様なエネルギーとその移り変わり ・エネルギー資源とその利用 ○自然と人間 <ul style="list-style-type: none"> ・自然界のつり合い ・さまざまな物質の利用と人間 ・科学技術の発展 ・人間と環境 ・持続可能な社会をめざして

3 評価の観点 評価の資料

観 点	学習活動及び評価方法
知識・技能	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付ける。 (観察や実験の取り組みの様子、定期テスト 等)
思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する。 (提出物の内容、定期テスト 等)
主体的に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究する。 (提出物の内容、授業への取り組みの様子 等)